電子申請マニュアル(導入編)

（第 1.0 版）

2015/02/01 版

日本 ERI 株式会社

目次

1 はじめに …… 1

1-1 本マニュアルの使い方 …… 1

1-2 電子申請とは …… 1

1-3 特徴 …… 1

2 電子申請を始める前に …… 2

2-1 動作環境の確認・ご用意いただくもの …… 2

1. 【重要】電子署名法に基づく特定認証業務の認定を取得したサービスから発行された電子証明書 …… 2
2. 【重要】一般財団法人日本データ通信協会の認定タイムスタンプサービス …… 2
3. インターネットに接続されたパソコン環境 …… 2

2-2 操作の流れ（概要） …… 3

3 電子申請受付 WEB システムへのアクセス方法 …… 4

4 電子申請の準備 …… 4

4-1 ユーザー登録 …… 4

4-2 ご登録完了後のログイン …… 7

4-3 画面上部メニューの説明 …… 7

4-4 ご申請の手順 …… 7

5 お問い合わせ先 …… 8

6 付録　署名検証の準備（署名検証とは署名が有効であることを確認すること） …… 9

1. Adobe Reader XI の場合の設定例 …… 9

1 はじめに

1-1 本マニュアルの使い方

・ このマニュアルで使用している記号や表記には次のような意味があります。

【注意】： ご注意いただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。

【重要】： 必ず行っていただきたい事、特に大切な注意を説明しています。よく読んで注意を守って下さい。

【ポイント】： 作業するにあたりヒントやポイントとなる説明です。

【参照】： 関連する情報が書かれている所を示しています。

1-2 電子申請とは

電子申請とは、現在紙によって行われている申請や届出などの行政手続を、インターネットを利用して、自宅や会社のパソコンを使って行えるようにするものです。

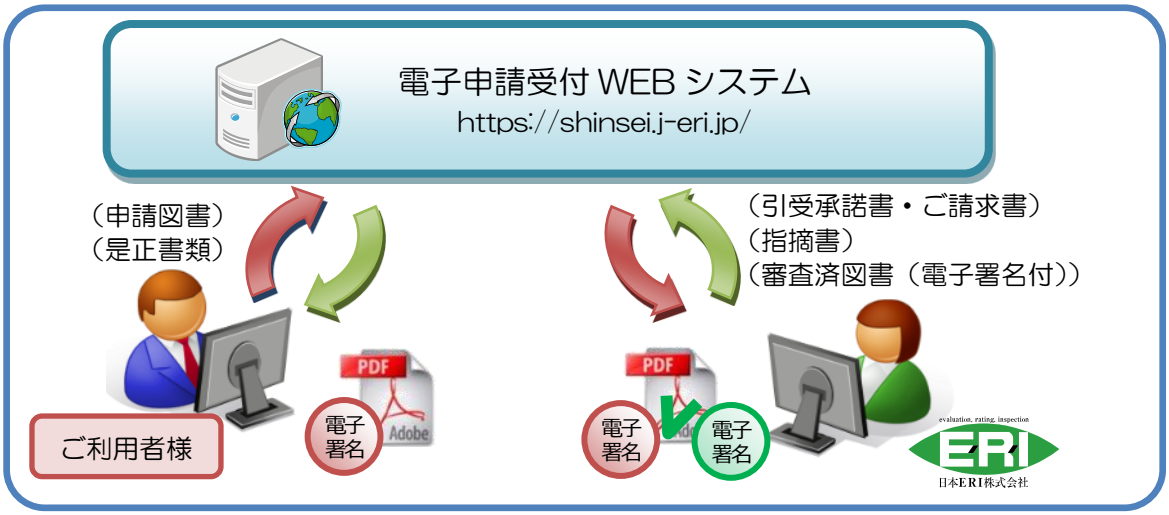
1-3 特徴

・ インターネットに接続できていれば場所をえらびません。

・ 受付窓口を一元化することができます。

・ 情報セキュリティの確保。通信は SSL により暗号化されています。

・ 仕組みとご利用イメージ



・ ご利用いただけるお手続き（2015 年 2 月 現在）

・ 建築基準法第６条の３各号に掲げる建築物

・ 建築基準法施行令第１４６条に掲げる建築設備

・ 建築基準法施行令第１３８条に掲げる工作物

※消防同意が必要な建築物については、消防との調整もあるため事前にご相談ください。

2 電子申請を始める前に

2-1 動作環境の確認・ご用意いただくもの

建築確認申請の電子申請では以下のものをご用意いただく必要があります。

※以下は 2015 年 2 月現在のものです。今後変更される場合があります。

1. 【重要】電子署名法に基づく特定認証業務の認定を取得したサービスから発行された電子証明書

申請書類に押印が必要な方々は、電子署名法（電子署名及び認証業務に関する法律）に基づく特定認証業務の認定を取得した電子証明書発行サービスから発行された電子証明書で、Adobe Acrobat X 以降、若しくは Abode Reader XI で電子署名を行えるものをご用意ください。押印が必要な個人ごとに取得する必要があります。取得方法等の詳細は各認証機関にお問い合わせ下さい。

また、現在のところ、商業登記認証局、公的個人認証サービスの証明書はご利用いただけません。

例）

サービスの名称	事業者
セコムパスポート for G-ID	セコムトラストシステムズ株式会社 http://www.secomtrust.net/service/ninsyo/forgid.html
TDB 電子認証サービス TypeA	株式会社帝国データバンク http://www.tdb.co.jp/typeA/

2. 【重要】一般財団法人日本データ通信協会の認定タイムスタンプサービス

日本国内では、日本データ通信協会の「タイムビジネス認定制度」の認定を得て商用サービス（有償）を行っているタイムスタンプ局があります。Adobe Acrobat では、この中で RFC3161 方式を使用しているタイムスタンプが利用可能です。詳細は各認定事業者にお問い合わせ下さい。

時刻認証業務認定事業者（TSA）<http://www.dekyo.or.jp/tb/list/>

サービスの名称	事業者
SEIKO タイムスタンプサービス	セイコーソリューションズ株式会社 https://www.seiko-cybertime.jp/
アマノタイムスタンプサービス 3161	アマノ株式会社 http://www.e-timing.ne.jp/tsa/service/summary.html
S.T.E.P Time Carve 時刻認証サービス	北海道総合通信網株式会社 http://www.hotnet.co.jp/security/timecarve.html

3. インターネットに接続されたパソコン環境

- ブラウザー（Internet Explorer 9～、Mozilla Fire Fox 最新版、Google Chrome 最新版）
- 常時利用可能な電子メールアドレス
- Adobe Acrobat 等、正常な ISO 32000-1 に準拠した PDF ファイルを生成できるソフトウェア

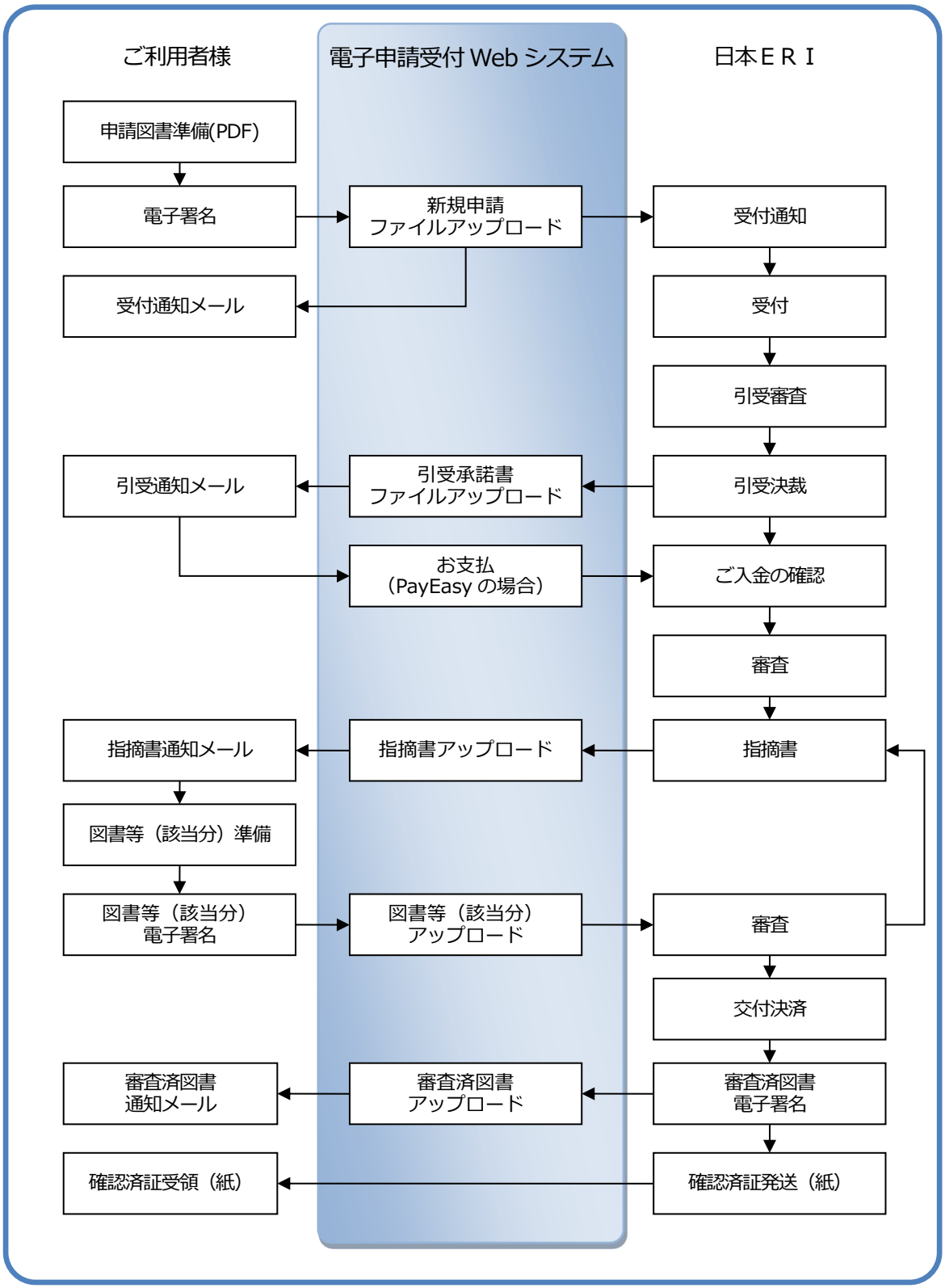
  推奨）Adobe Acrobat XI Standard、Adobe Acrobat XI Pro

  Adobe Acrobat X Standard、Adobe Acrobat X Pro
- 上記の電子証明書、タイムスタンプサービス、及び電子署名の検証が利用可能なソフトウェア

  Adobe Acrobat X 以降、若しくは Abode Reader XI 等
- 弊社の電子署名を検証していただくための準備。

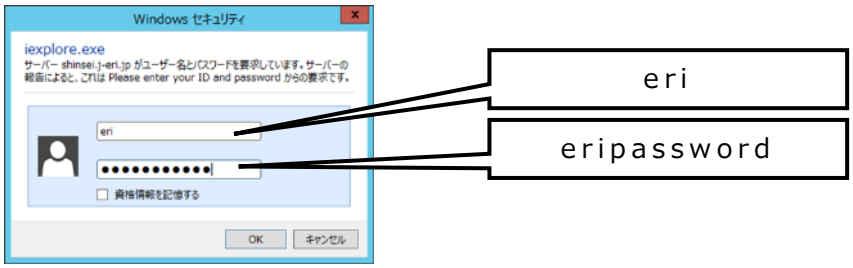
  【参照】付録　署名検証の準備

2-2 操作の流れ（概要）


ご利用者様
電子申請受付 Web システム
日本ＥＲＩ
申請図書準備(PDF)
電子署名
新規申請
ファイルアップロード
受付通知
受付通知メール
受付
引受審査
引受通知メール
引受承諾書
ファイルアップロード
引受決裁
お支払
（PayEasy の場合）
ご入金の確認
審査
指摘書通知メール
指摘書アップロード
指摘書
図書等（該当分）準備
図書等（該当分）
電子署名
図書等（該当分）
アップロード
審査
交付決済
審査済図書
通知メール
審査済図書
アップロード
審査済図書
電子署名
確認済証受領（紙）
確認済証発送（紙）

3 電子申請受付 Web システムへのアクセス方法

1. 電子申請受付 Web システム<https://shinsei.j-eri.jp/>にアクセスします。
2. 基本認証画面ではユーザー名に「eri」、パスワードに「eripassword」と入力します。

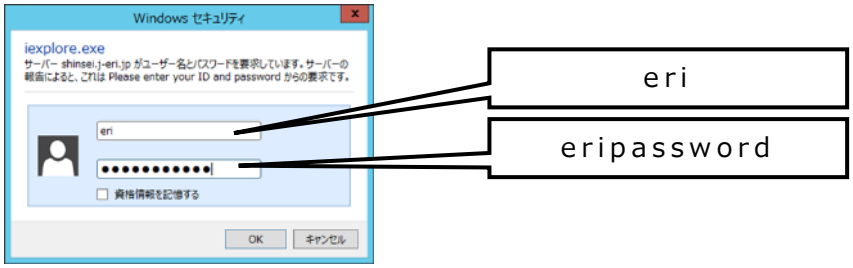


【注意】：基本認証画面のユーザー名、パスワードは利用者全員共通です。

4 電子申請の準備

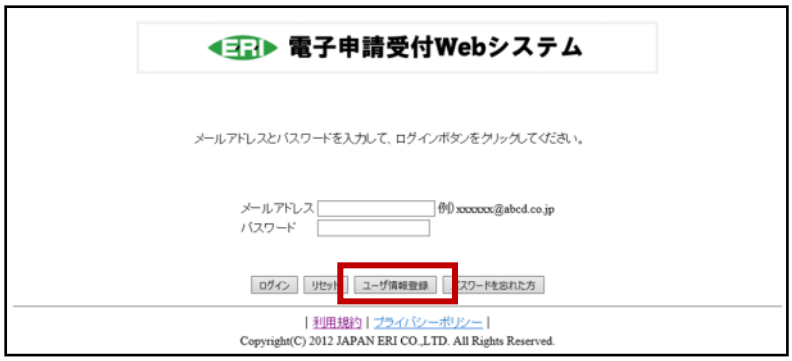
4-1 ユーザー登録

1. 電子申請受付 Web システム<https://shinsei.j-eri.jp/>にアクセスします。
2. 基本認証画面ではユーザー名に「eri」、パスワードに「eripassword」と入力します。



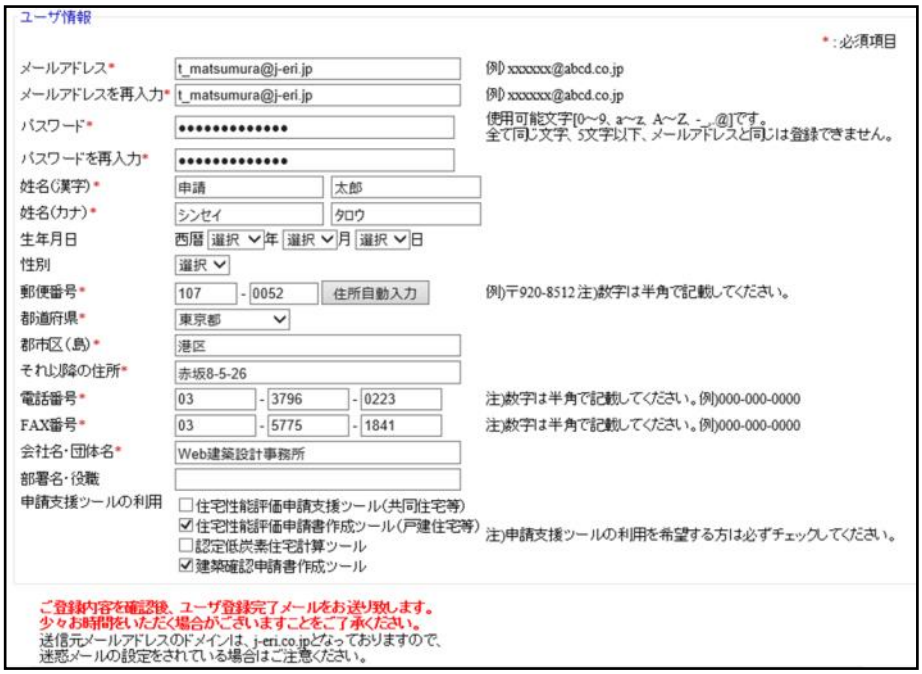
【注意】：基本認証画面のユーザー名、パスワードは利用者全員共通です。

3. 画面下部の[ユーザー情報登録]ボタンをクリックします。

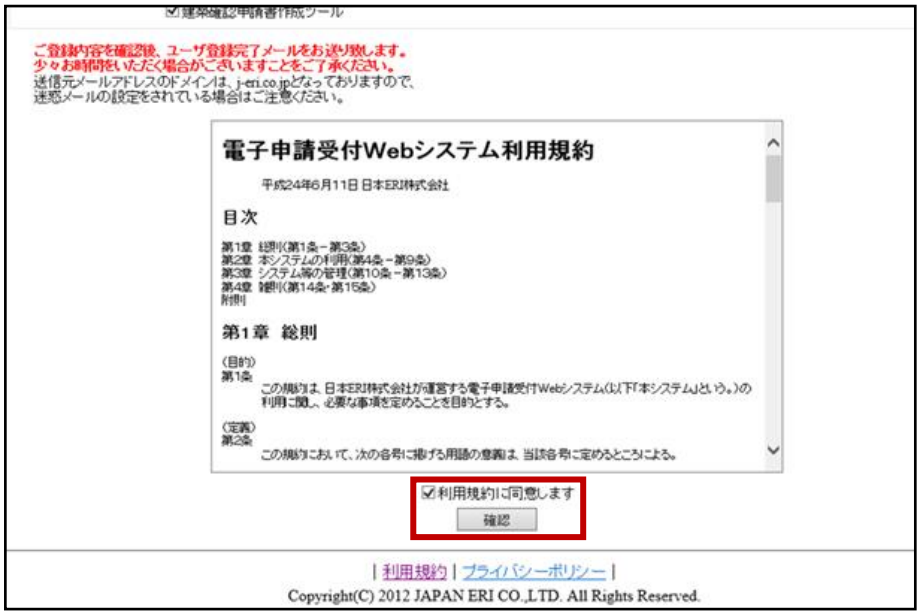


4. 必要事項を入力します。

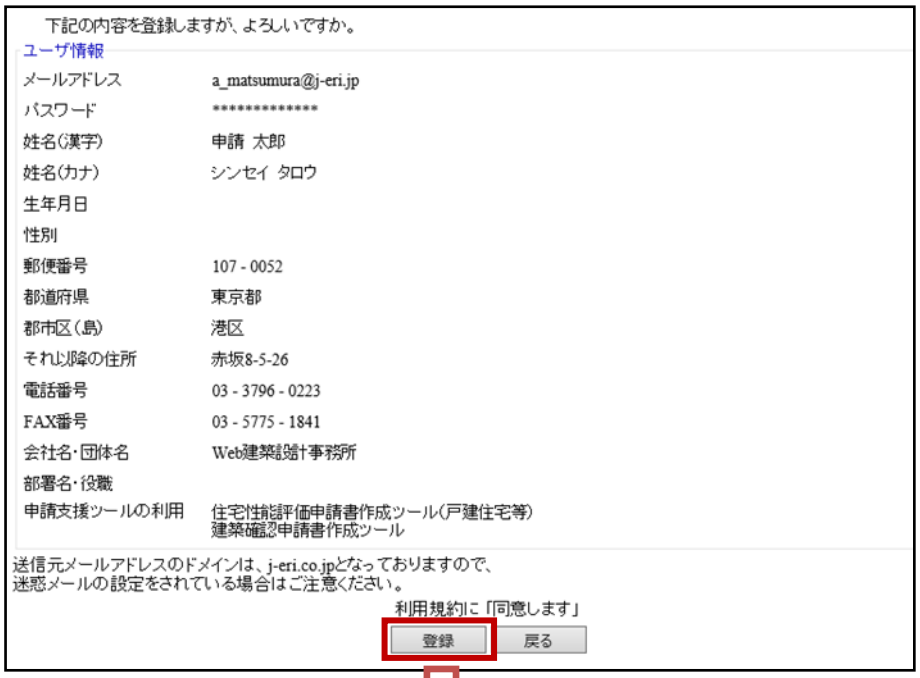
【重要】：赤い＊（アスタリスク）の項目は必須の為、未入力の場合、ユーザー登録ができません。

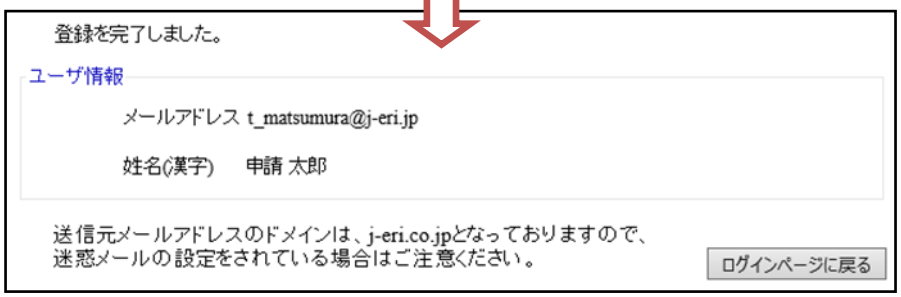


5. 画面下部の利用規約の内容をご確認の上、問題なければ「同意します」のチェックを入れ、[確認]ボタンをクリックします。

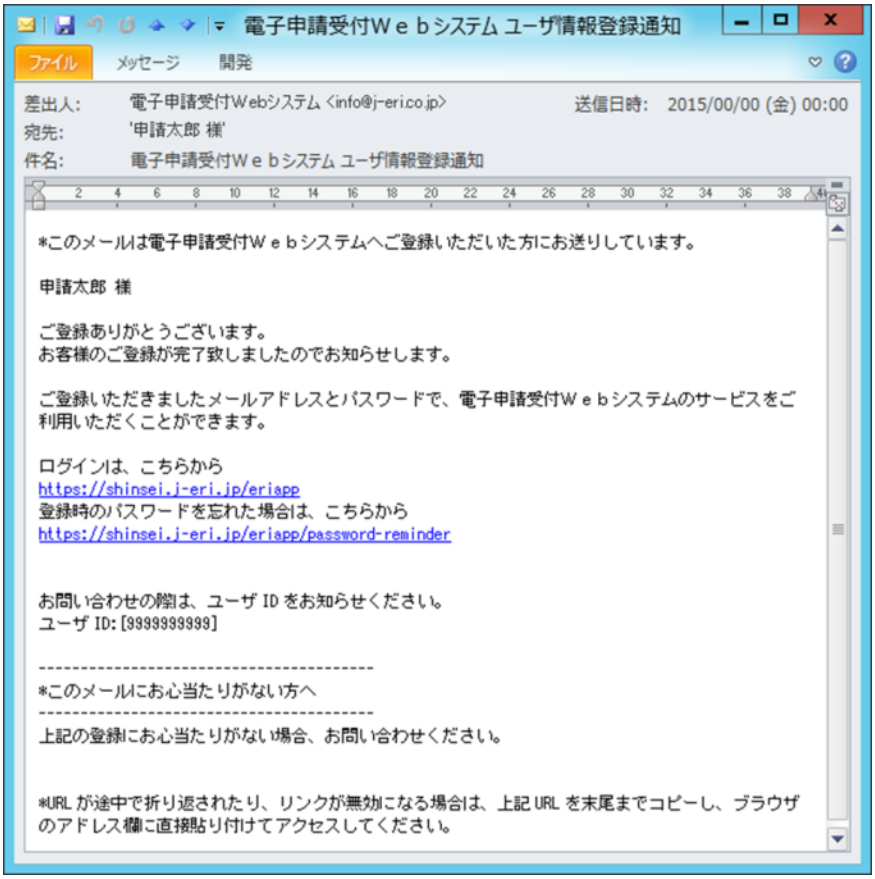


6. 入力された内容が表示されますのでご確認の上、問題なければ[登録]ボタンをクリックします。





7. 弊社側で登録作業が完了しますと、ご登録完了のメールが届きます。(およそ翌営業日)



・ 【重要】文面にありますユーザーID はパスワードがわからなくなった場合や、システム的なお問い合わせをいただく際に必要になりますので、このメールは保管する様にお願いします。

4-2 ご登録完了後のログイン

1. 電子申請受付 Web システム<https://shinsei.j-eri.jp/>にアクセスします。
2. 基本認証画面ではユーザー名に「eri」、パスワードに「eripassword」と入力します。
3. ユーザー登録されたメールアドレスとパスワードを入力しログインします。

4-3 画面上部メニューの説明

新規申請	新たに弊社へお申込みいただくにはここからおこないます。 利用規約にご同意いただくとご利用可能になります。
申請データ得閲覧	ご申請中の情報、及び、過去の申請情報の閲覧を行う事ができます。
ユーザー情報更新	ご登録情報の確認、及び修正を行うことができます。 パスワードの変更もこちらから行うことが可能です。
ダウンロード	取扱説明書等をダウンロードすることができます。

4-4 ご申請の手順

【参照】「建築確認検査電子申請の手続き」をご参照ください。

5 お問い合わせ先

1. 弊社最寄りの支店確認部へお問い合わせください。

   連絡先は弊社ホームページ<http://www.j-eri.co.jp/>に掲載しています。

   また、メールでのお問い合わせは E-mail：info@j-eri.co.jp よりお願いいたします。

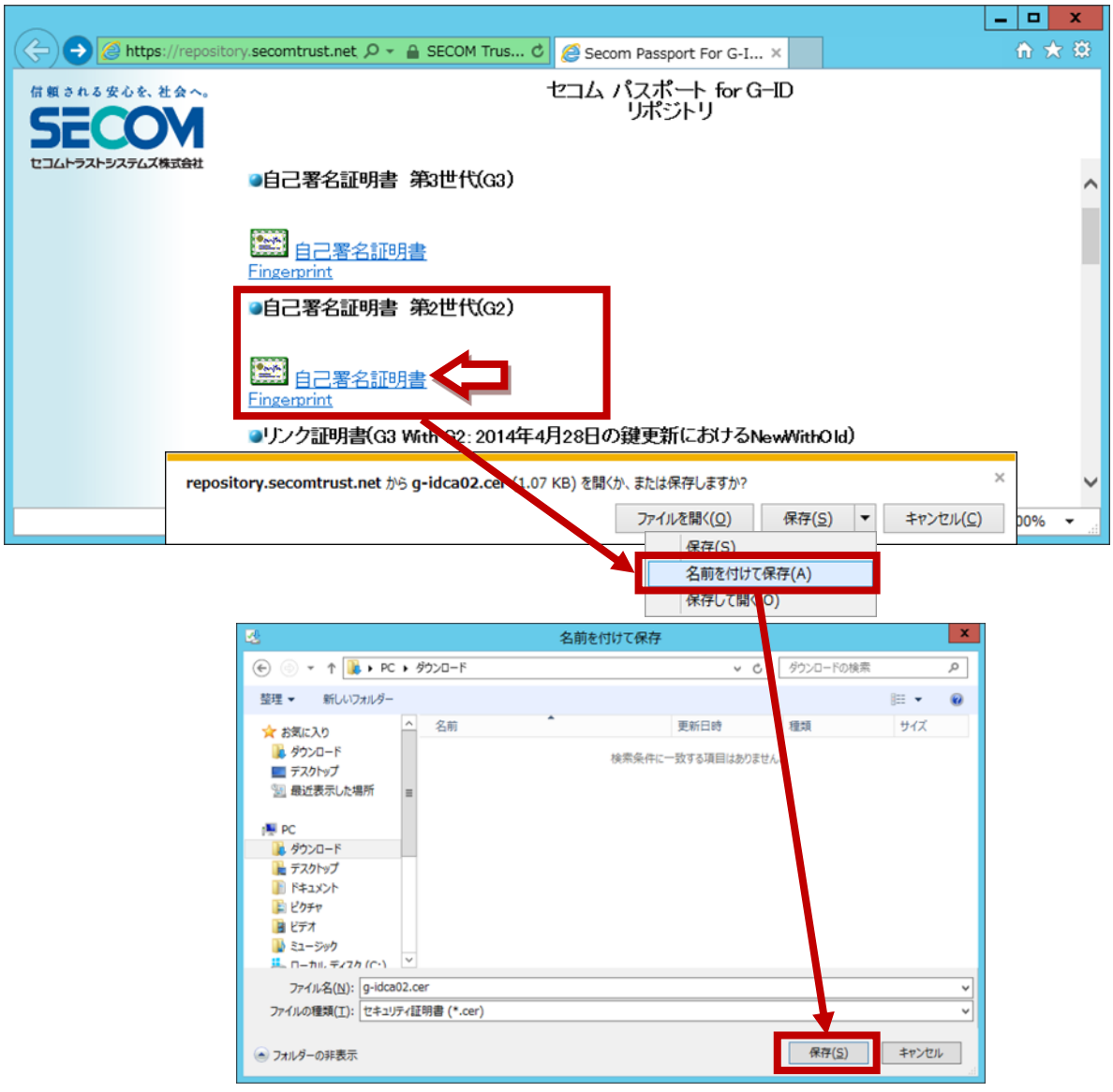
6 付録　署名検証の準備（署名検証とは署名が有効であることを確認すること）

- 弊社の電子署名を検証していただくにあたり設定が必要になります。
- 弊社の電子証明書はセコムトラストシステムズ株式会社の「セコムパスポート for G-ID」ですので、この自己署名証明書をインストールする必要があります。
  【ポイント】ご自身の電子証明書も同サービスをご利用の場合は設定済みの場合があります。
- 弊社で利用しているタイムスタンプサービスは、アマノビジネスソリューションズ株式会社の「アマノタイムスタンプサービス 3161」です。
- 以下は 2015 年 2 月時点の情報です。

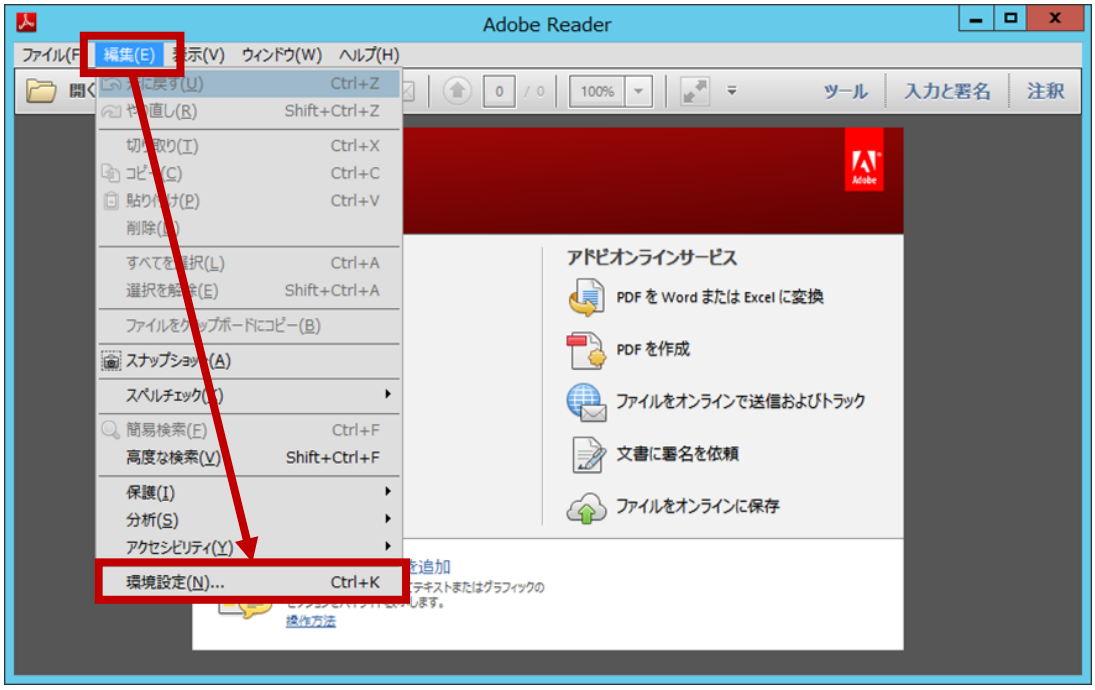
1. Adobe Reader XI の場合の設定例

1. セコムトラストシステムズ株式会社の「セコムパスポート for G-ID」のリポジトリにアクセスします。
   アドレス　https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/

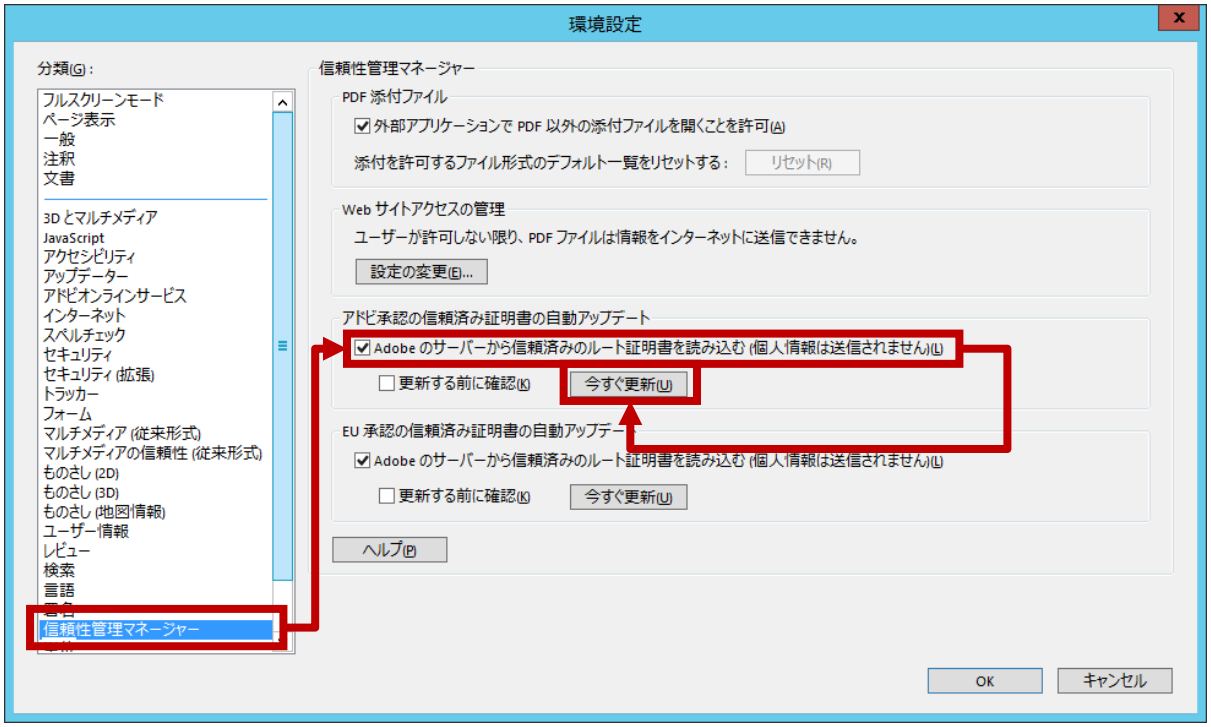
2. 「自己署名証明書 第 2 世代（G2）」をダウンロードします。
   Internet Explorer の場合[名前を付けて保存]を選択するとダウンロード先を指定することが可能です。



3. Adobe Reader XI を起動し、[編集]→[環境設定]をクリックします。

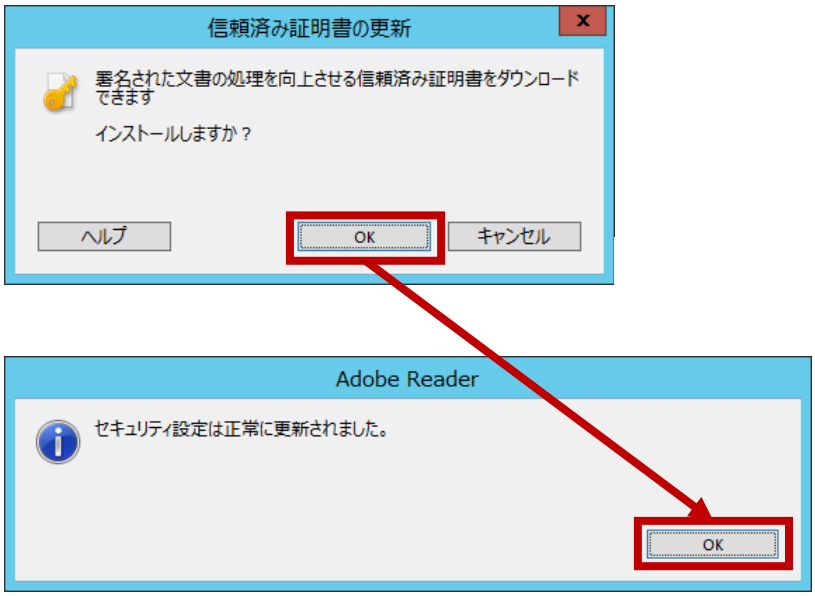


4. 左側の[信頼性管理マネージャー]をクリックし、[アドビ承認の信頼済み証明書の自動アップデート]の[Adobe のサーバーから信頼済みのルート証明書を読み込む]にチェックを入れ、[今すぐ更新]ボタンをクリックします。

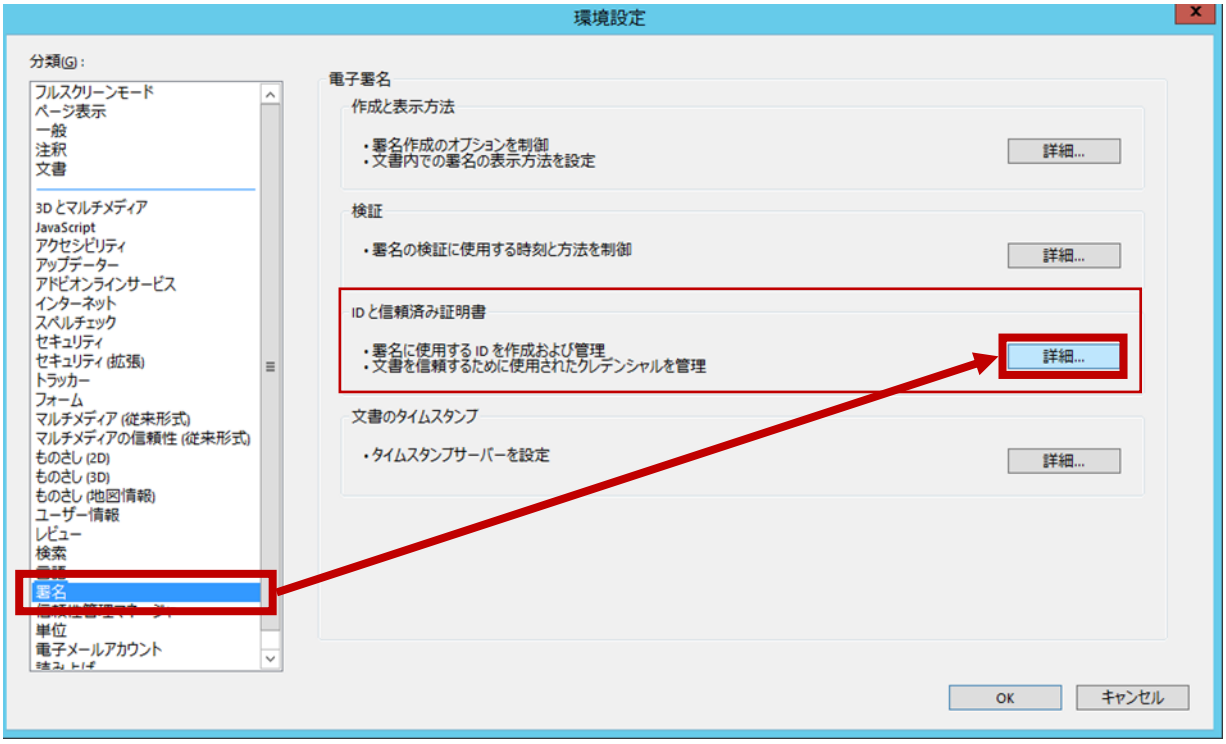


5. 確認画面が表示された場合は[OK]ボタンをクリックします。

「セキュリティ設定は正常に更新されました」と表示さますので、[OK]ボタンをクリックし、[環境設定]画面に戻ります。

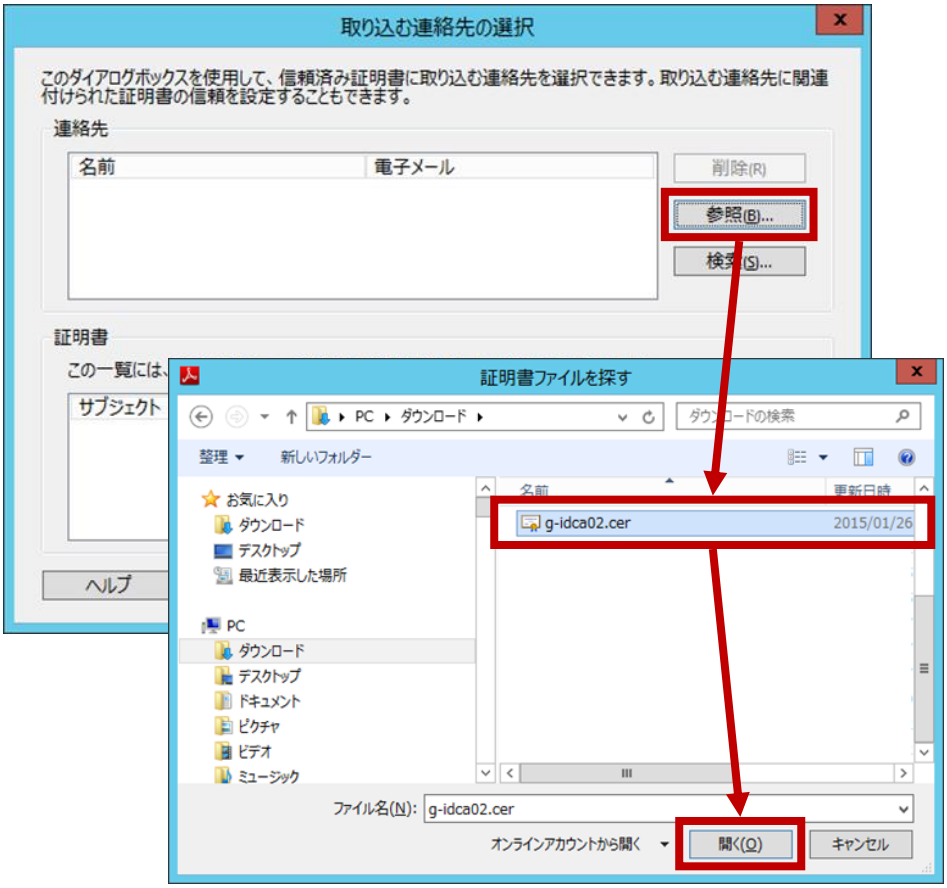


6. [環境設定]画面で、左側の分類から[署名]を選択し、右側の[ID と信頼済み証明書]の[詳細]ボタンをクリックします。

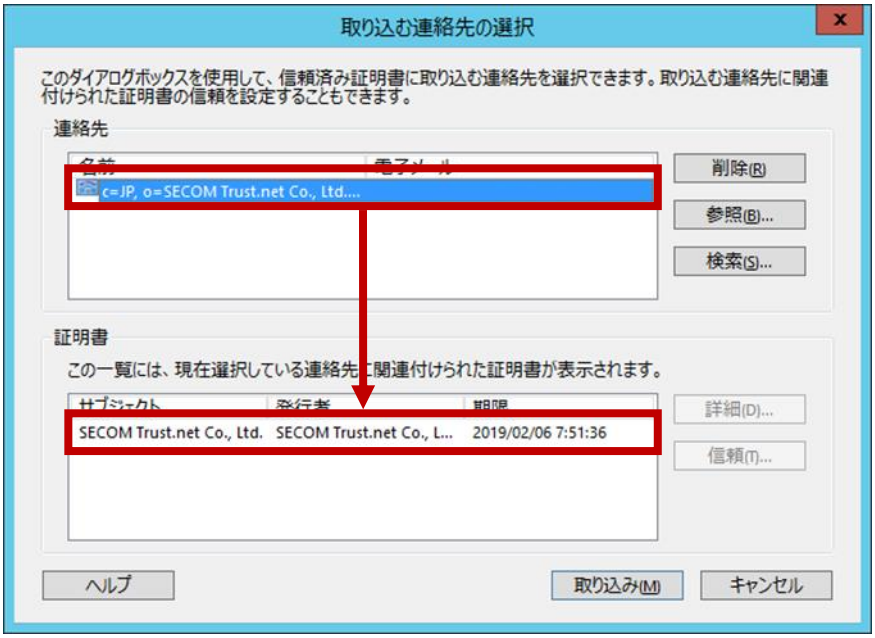


7. [デジタル ID と信頼済み証明書の設定]画面が表示されますので、左側の[信頼済み証明書]をクリックし、右側上部の[取り込み]をクリックします。

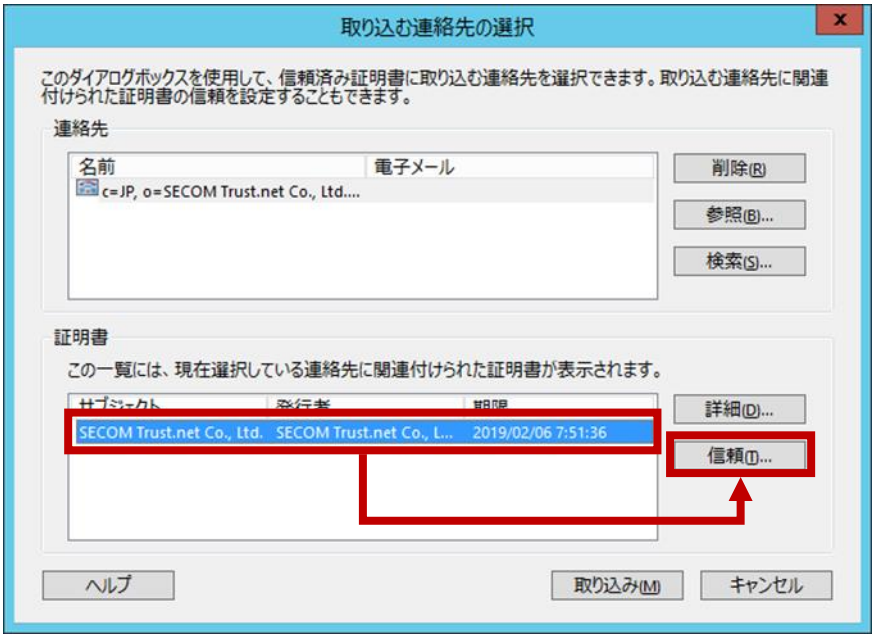
8. [取り込む連絡先の選択]画面が開きますので、[連絡先]枠内の[参照] ボタンから先程ダウンロードした「自己署名証明書 第 2 世代（G2）」のファイル[g-idca02.cer]を選択し開きます。



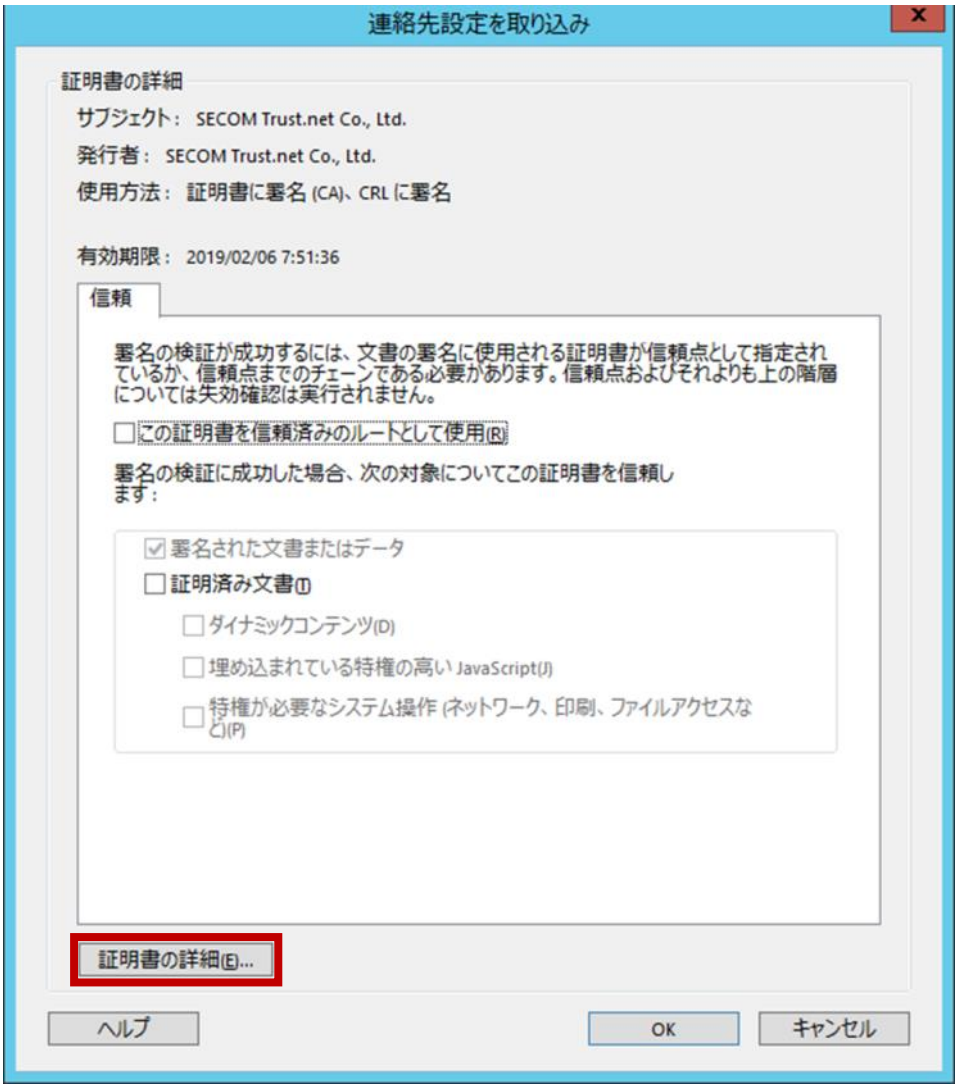
9. 上部[連絡先]枠内に追加されますので選択すると、下部[証明書]枠内に証明書が表示されます。



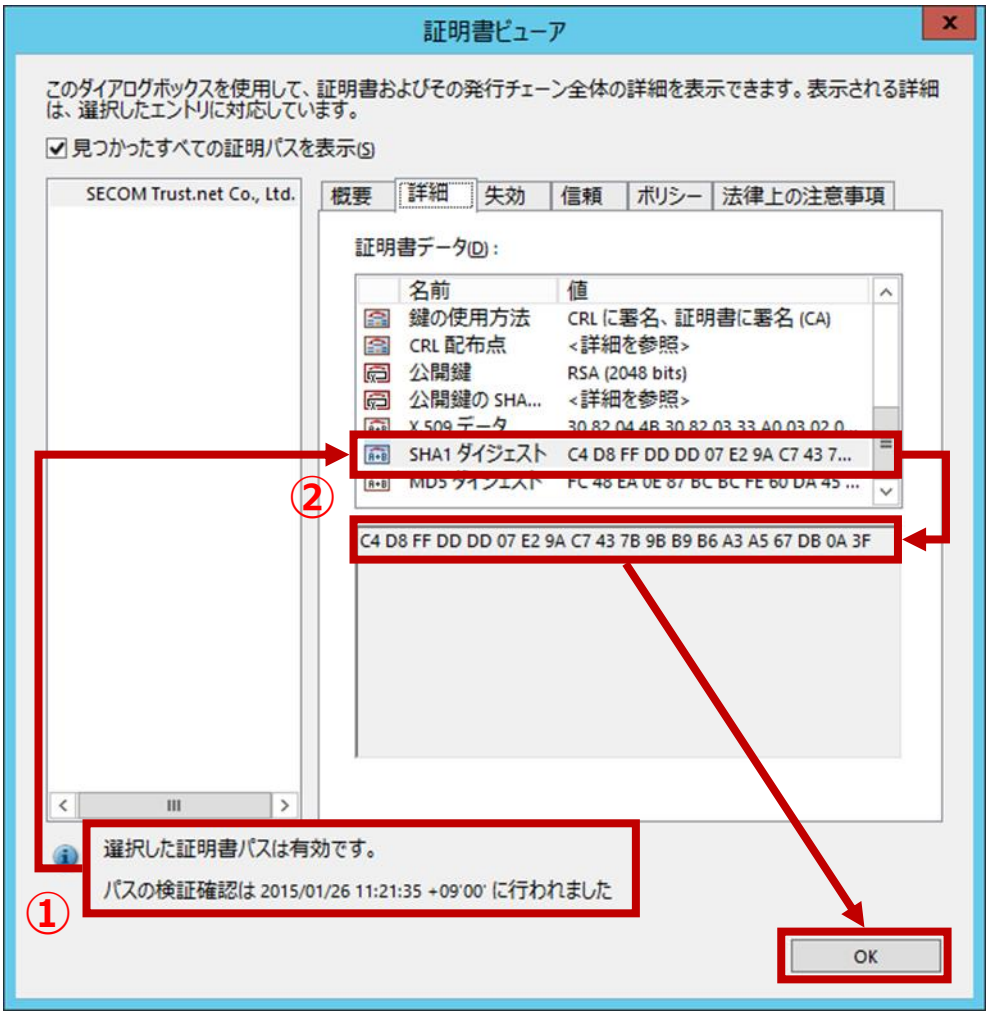
10. 下部[証明書]枠内の証明書を選択し、[信頼]ボタンをクリックします。



11. [連絡先設定を取り込み]画面が表示されますので、正しい証明書かどうか確認するため[証明書の詳細]ボタンをクリックします。



12. [証明書ビューア]画面が表示されますので、少なくとも以下の点をご確認ください。問題なければ[OK]ボタンで前画面に戻って下さい。



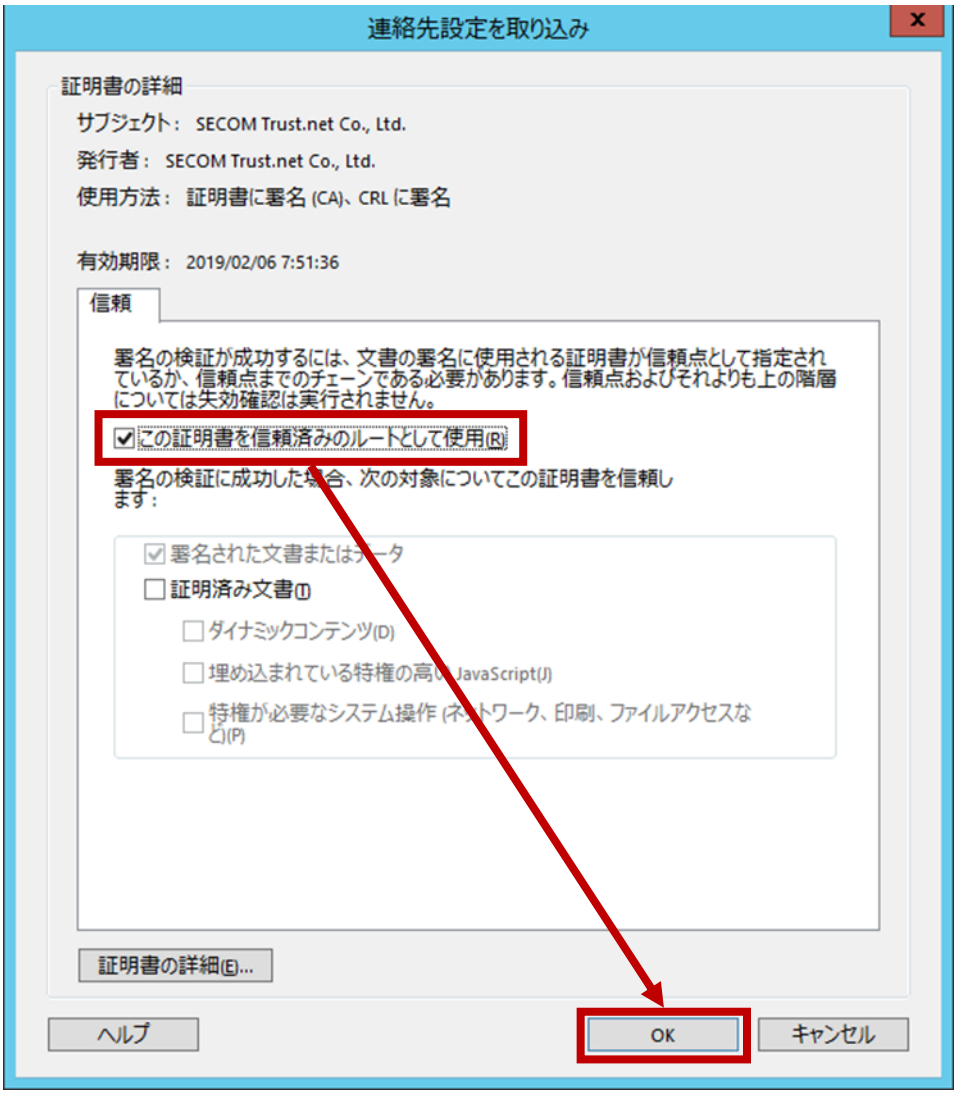
【ポイント】下記について、ご確認ください。

①下部に「選択した署名パスは有効です。」と表示されていること。

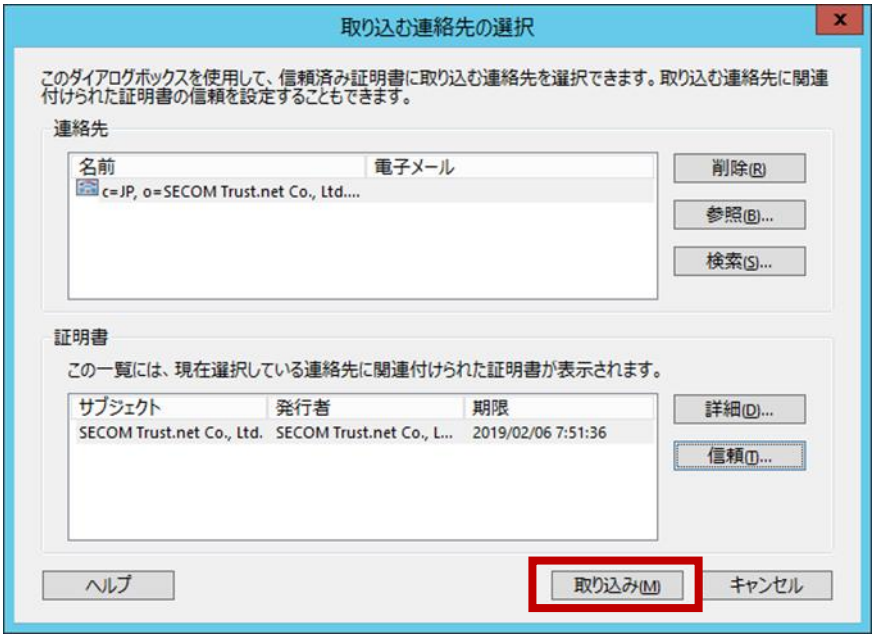
②[詳細]タブ[証明書データ]枠内の[SHA ダイジェスト]をクリックし下枠内に「C4 D8 FF DD DD 07 E2 9A C7 43 7B 9B B9 B6 A3 A5 67 DB 0A 3F」と表示されていること。

※ここではダウンロードしていただいた証明書が正しいものであるかどうかを確認しています。

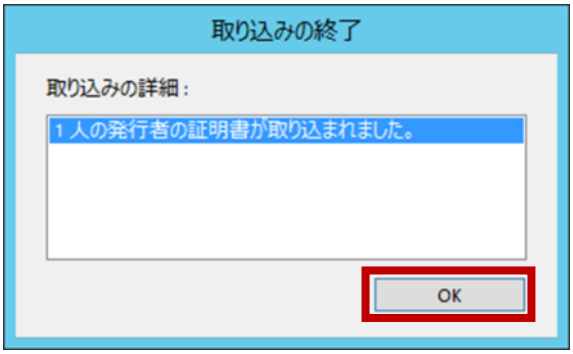
13. [連絡先設定を取り込み]画面に戻りますので、[この証明書を信頼済みのルートとして使用]にチェックを入れ[OK]ボタンをクリックします。



14. [取り込む連絡先の選択]画面に戻りますので、[取り込み]ボタンをクリックします。

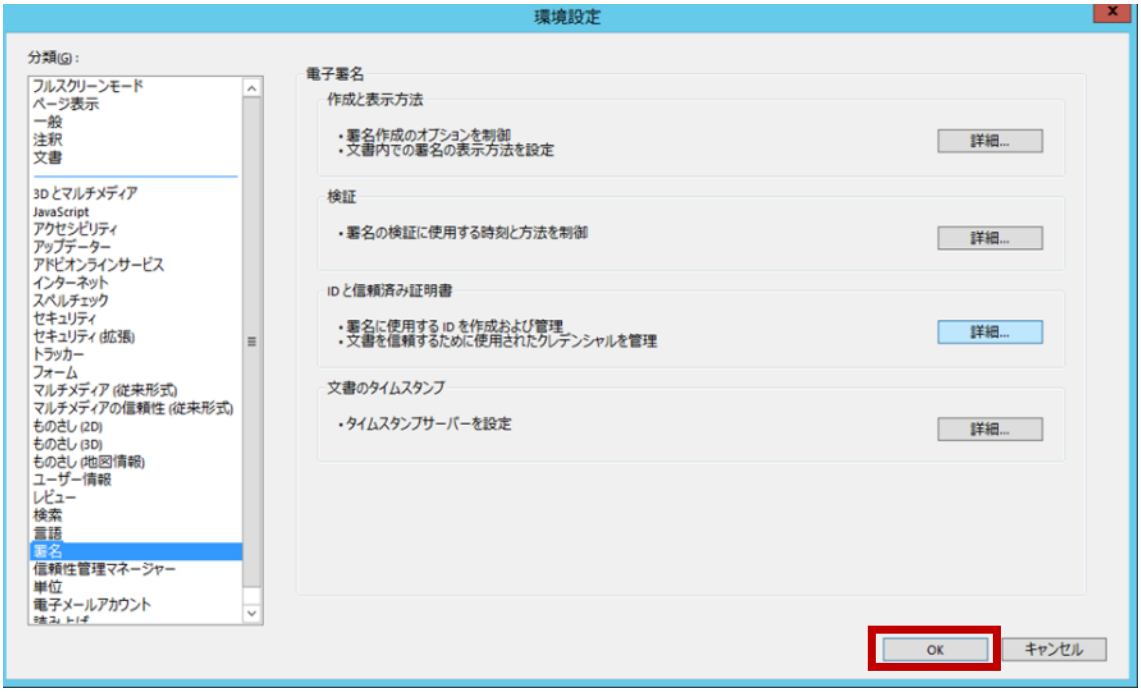


15. 正常に取り込まれると下記の様な確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



16. 以上です。取り込まれた証明書が表示されています。右上の[×]ボタンで閉じます。

17. [環境設定]画面で[OK]ボタンをクリックし終了します。



18. 弊社署名済みの PDF ファイルを開くと正常に検証されます。